

# のびのびだより

## No.9

～玉小のびのびルーム「宿題&自由遊び」～

令和7年11月19日(水)13:30～17:00 @玉小内教室・旧玉手幼稚園

秋深まり、冬の足音が近づく 11 月中旬。訪れたのは玉小のびのびルーム。宿題から自由遊びという基本の流れ(No.6 参照)は変わらないのですが、毎回新しい工夫や改善や挑戦があり、柏原市のびのびルームの合言葉「+1」をいつも意識し、小さなプラスを積み重ねておられる教室です。

この日見つけた最初のプラスは、名札です。子どもの方についているのは手首などに軽く叩きつけると巻き付くパッチンバンド。ここに名前を書かせてオリジナル名札にしていました。「最近



は、教室で名札を外して来るので、名前がわかるようにしたくて…」とコーディネーターさん。さらに、スタッフの名札にはのびのびEXPOで紹介した「ニックネーム」を手書きする工夫が取り入れられていました。



さらに、玉小のびのび名物の「TAMA工作」は、クリスマスシーズンに合わせて簡単ハンドベル作りの準備がされていました。



後半は、いつもなら運動場に出ていく時間ですが、この日は小学校に隣接する旧玉手幼稚園に出かけての自由遊びです。「自然いっぱい、良い環境なので」ということで、施設管理側に了承をいただいた上で、遊ばせてもらいました。シャボン玉をしたり、走り回ったり、いつもと違う場所・環境に、大喜びの子どもたち。今回も「+1」…どころか、「+1<sup>プラスワン</sup>いっぱい」の玉小のびのびルームでした。



作成：放課後こども教室推進事業運営委員会 事務局(教育部 社会教育課)

※各教室の取組みを市内全域で共有し本事業の活性化を図るため、見学の記録を作成し送信しております。